

令和6年度第5回むかわ町子ども化石くらぶ（ハドロキッズチーム）開催報告

開催日：令和6年10月20日（日）

実施場所：穂別町民センター

令和6年度のむかわ町子ども化石くらぶ第5回が開催されました。お呼びした外部講師は岡山理科大学生物地球学部の千葉謙太郎講師で、ご専門の恐竜および恐竜の骨内部構造に関する実習と講演を行っていただきました。

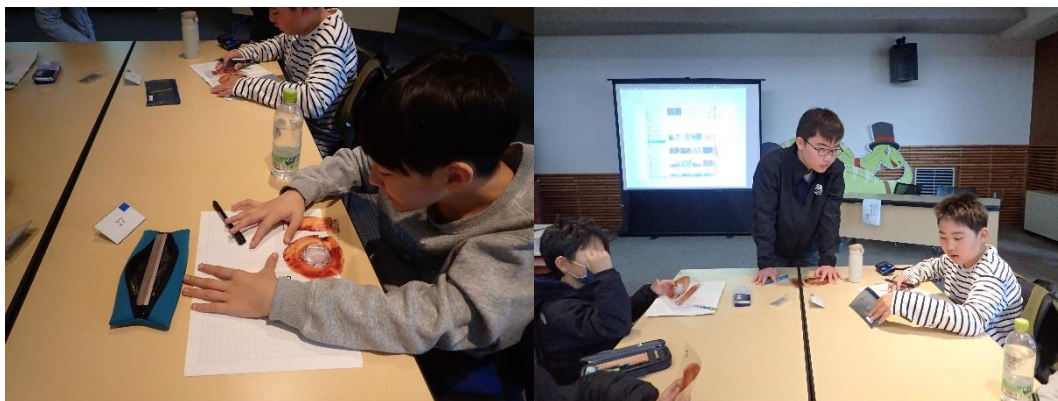
【5・6年生の部（午前）】

17名の会員児童が参加しました。最初に1時間半ほどの実習を行いました。恐竜カムイサウルスの骨化石薄片（骨を薄く切断・研磨し、内部構造を透過光などで見るためのもの）写真をプリントした透明のシートをつかって、実際の研究と同じように恐竜の年齢推定を行いました。



外部講師の千葉謙太郎講師（岡山理科大学）





実習・会場の様子

実習の後半では、実物のカムイサウルス骨化石薄片をパソコンのモニター・プロジェクターにつなげた顕微鏡下で見ながら、千葉先生に詳しく解説していただきました。



顕微鏡下のカムイサウルス骨化石薄片をパソコン・プロジェクターのモニターで観察しているところ

休憩後に約1時間の講演を行っていただき、小学生の頃から恐竜が好きであったこと、中学生の時にはモンゴルの恐竜発掘ツアーに参加されたことをはじめとして、恐竜学者になられるまでのことや、現在進められている研究などについてお話ししていただきました。



千葉先生の講演



千葉先生と5・6年生、スタッフの集合写真

【3・4年生の部（午後）】

13名の会員児童が参加しました。午後は計2時間の講演と実習を行いました。



実習・会場の様子



カムイサウルスの骨化石薄片の観察



千葉先生が研究中的のカナダ産恐竜の骨化石薄片の観察



千葉先生と3・4年生、スタッフの集合写真

10月20日の活動では、中学生ボランティア3名、博物館ボランティア2名の方にお手伝いをさせていただきました。ご協力ありがとうございました。

むかわ町穂別博物館 学芸員 西村智弘

主任 干場芽衣